

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信／インデックス型	
信託期間	無期限（2021年4月16日設定）	
運用方針	東証REIT指数マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券に投資を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し不動産投資信託証券の実質投資比率が100%を超える場合があります。	
主要運用対象	ベビーフンド	東証REIT指数マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券に直接投資することがあります。
	マザーファンド	東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	マザーファンド	株式への投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。） </div>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

ラップ向けインデックス f
国内リート

第2期（決算日：2023年3月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「ラップ向けインデックス f 国内リート」は、去る3月27日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			東証REIT指数 (配当込み)		投資信託 証券組入比率	不動産 投信先物 指数比率	純資産 総額
		税 分 配	み 金	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(設定日)	円	円		%		%	%	%	百万円
2021年4月16日	10,000	—	—	—	4,448.11	—	—	—	1
1期(2022年3月25日)	9,953	0	△0.5	△0.5	4,435.41	△0.3	98.1	1.9	1,287
2期(2023年3月27日)	9,260	0	△7.0	△7.0	4,137.71	△6.7	98.2	1.8	762

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 東証REIT指数(配当込み)とは、東京証券取引所に上場している不動産投資信託全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。東証REIT指数の指数値及び東証REIT指数に係る標章又は商標は、株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社(以下「J P X」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証REIT指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証REIT指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率—売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		東証REIT指数 (配当込み)		投資信託 証券組入比率	不動産 投信先物 指数比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期首) 2022年3月25日	円	%		%	%	%
3月末	9,953	—	4,435.41	—	98.1	1.9
4月末	10,179	2.3	4,536.64	2.3	98.1	1.9
5月末	10,057	1.0	4,483.12	1.1	98.2	1.9
6月末	10,236	2.8	4,563.32	2.9	98.9	1.0
7月末	10,054	1.0	4,487.40	1.2	98.8	1.1
8月末	10,369	4.2	4,628.79	4.4	98.8	1.1
9月末	10,489	5.4	4,683.62	5.6	98.1	1.8
10月末	10,052	1.0	4,488.86	1.2	98.5	1.5
11月末	10,221	2.7	4,564.72	2.9	98.5	1.5
12月末	10,221	2.7	4,565.38	2.9	98.5	1.5
2023年1月末	9,858	△1.0	4,403.82	△0.7	98.0	2.0
2月末	9,544	△4.1	4,263.06	△3.9	98.2	1.9
(期末) 2023年3月27日	9,693	△2.6	4,331.37	△2.3	98.1	1.8
	9,260	△7.0	4,137.71	△6.7	98.2	1.8

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率—売建比率。

運用経過

第2期：2022年3月26日～2023年3月27日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第2期首	9,953円
第2期末	9,260円
既払分配金	0円
騰落率	-7.0%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ7.0%の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-6.7%）を0.3%下回りました。

基準価額の主な変動要因

下落要因

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

第2期：2022年3月26日～2023年3月27日

投資環境について

国内REIT市況

国内REIT市況は下落しました。

日銀による金融政策の一部修正等の影響により国内REIT市況は下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ラップ向けインデックス f 国内リート

資産のほぼ全額をマザーファンドに投資したことにより、基準価額はマザーファンドとほぼ同様の推移となりました。

▶ 東証REIT指数マザーファンド

資産のほぼ全額を不動産投資信託証券（REIT）（先物を含む）に投資しました。

ポートフォリオはベンチマークである東証REIT指数（配当込み）の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ **ラップ向けインデックス f 国内リート**
 ベンチマークとの乖離は△0.3%程度となりました。

マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は△0.3%程度でした。

マザーファンド保有による要因

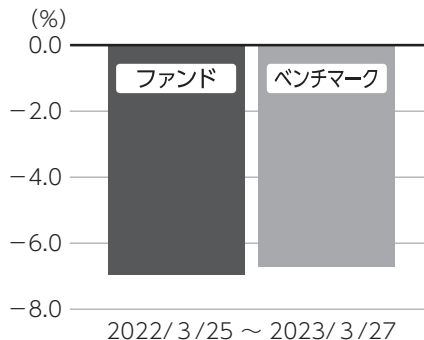
マザーファンド保有による影響は0.0%程度でした。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：取引要因によるものです。

主なマイナス要因：組入要因によるものです。

基準価額 (ベビーファンド) と
 ベンチマークの対比 (騰落率)



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第2期 2022年3月26日～2023年3月27日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	700

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ **ラップ向けインデックス f 国内リート**
マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

▶ **東証REIT指数マザーファンド**
ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

2022年3月26日～2023年3月27日

▶ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	19	0.188	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(15)	(0.155)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.000	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	
(c) その他費用	0	0.003	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	19	0.191	

期中の平均基準価額は、9,987円です。

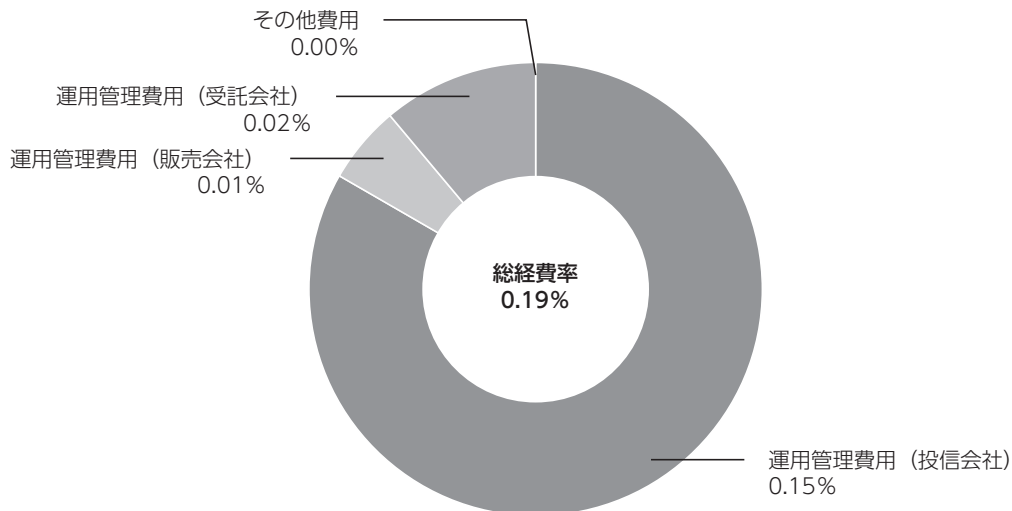
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.19%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年3月26日～2023年3月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
東証REIT指数マザーファンド	千口 56,329	千円 200,885	千口 188,644	千円 693,742

○利害関係人との取引状況等

(2022年3月26日～2023年3月27日)

利害関係人との取引状況

<ラップ向けインデックス f 国内リート>

該当事項はございません。

<東証REIT指数マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 26,274	百万円 15,842	% 60.3	百万円 4,924	百万円 3,314	% 67.3
不動産投信指数先物取引	6,443	6,443	100.0	6,246	6,246	100.0

平均保有割合 1.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<東証REIT指数マザーファンド>

種 類	買 付 額
投資信託証券	百万円 892

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	4千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2千円
(B) / (A)	66.4%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2023年3月27日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
東証REIT指数マザーファンド	千口 361,848	千口 229,533	千円 762,005

○有価証券の貸付及び借入の状況

東証REIT指数マザーファンドにおいて、2023年3月27日現在における貸付口数の総口数は60,675口です。

○投資信託財産の構成

(2023年3月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
東証REIT指数マザーファンド	千円 762,005	% 99.8
コール・ローン等、その他	1,860	0.2
投資信託財産総額	763,865	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年3月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	763,865,154
コール・ローン等	1,859,904
東証REIT指数マザーファンド(評価額)	762,005,250
(B) 負債	1,801,479
未払解約金	1,085,390
未払信託報酬	705,364
その他未払費用	10,725
(C) 純資産総額(A-B)	762,063,675
元本	822,949,576
次期繰越損益金	△ 60,885,901
(D) 受益権総口数	822,949,576口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,260円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,293,635,557円
 期中追加設定元本額 295,888,688円
 期中一部解約元本額 766,574,669円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9260円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は60,885,901円です。

③分配金の計算過程

項 目	2022年3月26日～ 2023年3月27日
費用控除後の配当等収益額	27,140,515円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	10,855,750円
分配準備積立金額	19,631,480円
当ファンドの分配対象収益額	57,627,745円
1万口当たり収益分配対象額	700円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

○損益の状況 (2022年3月26日～2023年3月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 403
受取利息	3
支払利息	△ 406
(B) 有価証券売買損益	△ 55,464,579
売買益	20,779,063
売買損	△ 76,243,642
(C) 信託報酬等	△ 1,642,895
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 57,107,877
(E) 前期繰越損益金	△ 11,105,286
(F) 追加信託差損益金	7,327,262
(配当等相当額)	(10,302,180)
(売買損益相当額)	(△ 2,974,918)
(G) 計(D+E+F)	△ 60,885,901
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 60,885,901
追加信託差損益金	7,327,262
(配当等相当額)	(10,855,750)
(売買損益相当額)	(△ 3,528,488)
分配準備積立金	46,771,995
繰越損益金	△114,985,158

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っています場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

東証REIT指数マザーファンド

《第14期》決算日2023年1月26日

[計算期間：2022年1月27日～2023年1月26日]

「東証REIT指数マザーファンド」は、1月26日に第14期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券を主要投資対象とし、東証REIT指数（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行います。原則として、不動産投資信託証券の組入比率は高位を維持します。対象インデックスとの連動を維持するため、不動産投信指数先物取引を利用し不動産投資信託証券の実質投資比率が100%を超える場合があります。
主要運用対象	東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		東証REIT指数 (配当込み)		投資信託証券 組入比率	不動産 投信指 先物比 率	純総 資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
10期(2019年1月28日)	29,481	9.3	3,670.43	9.1	98.2	2.0	23,792
11期(2020年1月27日)	36,432	23.6	4,533.90	23.5	98.4	1.6	35,177
12期(2021年1月26日)	31,049	△14.8	3,872.69	△14.6	98.0	2.0	42,741
13期(2022年1月26日)	34,244	10.3	4,269.20	10.2	98.9	1.2	62,254
14期(2023年1月26日)	34,199	△0.1	4,262.37	△0.2	98.1	1.9	77,896

(注) 東証REIT指数（配当込み）とは、東京証券取引所に上場している不動産投資信託全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。東証REIT指数の指数値及び東証REIT指数に係る標章又は商標は、株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証REIT指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証REIT指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 R E I T 指 数 (配当込み)		投 資 信 託 組 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2022年1月26日	円 34,244	% —	4,269.20	% —	% 98.9	% 1.2
1月末	35,070	2.4	4,372.24	2.4	98.6	1.3
2月末	34,041	△0.6	4,243.65	△0.6	98.1	2.0
3月末	36,389	6.3	4,536.64	6.3	98.1	1.9
4月末	35,960	5.0	4,483.12	5.0	98.2	1.9
5月末	36,604	6.9	4,563.32	6.9	98.9	1.0
6月末	35,993	5.1	4,487.40	5.1	98.9	1.1
7月末	37,125	8.4	4,628.79	8.4	98.8	1.1
8月末	37,564	9.7	4,683.62	9.7	98.1	1.8
9月末	36,002	5.1	4,488.86	5.1	98.5	1.5
10月末	36,616	6.9	4,564.72	6.9	98.5	1.5
11月末	36,621	6.9	4,565.38	6.9	98.5	1.5
12月末	35,326	3.2	4,403.82	3.2	98.0	2.0
(期 末) 2023年1月26日	34,199	△0.1	4,262.37	△0.2	98.1	1.9

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

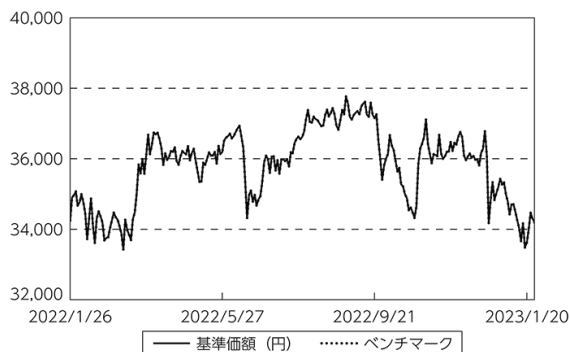
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.1%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−0.2%)を0.1%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(下落要因)

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

● 投資環境について**◎ 国内REIT市況**

- ・ 国内REIT市況は下落しました。
- ・ 国内REIT市況は期間の初めから、米国金融引き締め観測等を背景に上値の重い展開となりました。期間末にかけては、日銀による金融政策の一部修正等により下落しました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 資産のほぼ全額を不動産投資信託証券(REIT)(先物を含む)に投資しました。
- ・ ポートフォリオはベンチマークである東証REIT指数(配当込み)の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは0.2%の下落となったため、乖離は0.1%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：その他の要因[※]によるものです。

[※]配当評価差異等が含まれます。

主なマイナス要因：組入要因によるものです。

○ 今後の運用方針

- ・ ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

(2022年1月27日～2023年1月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円	%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(投 資 信 託 証 券)	0	0.000	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.000)	
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、35,808円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年1月27日～2023年1月26日)

投資信託証券

銘	柄	買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
			千口		千円		千口		千円
	エスコンジャパンリート投資法人		0.415		50,754		0.083		10,492
	サンケイリアルエステート投資法人		0.658		63,672		0.13		13,029
	S O S i L A物流リート投資法人		1 (0.121)		169,696 (16,250)		0.303		46,842
	東海道リート投資法人		0.492		60,281		0.039		4,633
	日本アコモデーションファンド投資法人		0.696		441,744		0.151		99,391
	森ヒルズリート投資法人		2		359,910		0.51		77,353
	産業ファンド投資法人		3		580,798		0.6		107,497
	アドバンス・レジデンス投資法人		2		692,682		0.432		152,384
	ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人		1		362,037		0.296		63,044
	アクティビア・プロパティーズ投資法人		1		441,260		0.262		109,069
	GLP投資法人		7		1,166,844		2		396,514
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人		1 (0.022)		327,920 (6,645)		0.24		79,302
国	日本プロロジスリート投資法人		3		1,195,555		0.695		238,281
	星野リゾート・リート投資法人		0.394		263,581		0.075		50,255
	Oneリート投資法人		0.353		93,131		0.073		20,025
	イオンリート投資法人		2		331,380		0.907		138,494
	ビューリックリート投資法人		1		307,469		0.391		64,306
	日本リート投資法人		0.737		268,557		0.129		48,401
	積水ハウス・リート投資法人		6		477,323		1		120,376
	トーセイ・リート投資法人		0.515		69,338		0.089		11,948
	ケネディクス商業リート投資法人		1		285,196		0.169		46,648
	ヘルスケア&メディカル投資法人		0.592 (0.096)		97,691 (12,284)		0.103		17,190
	サムティ・レジデンシャル投資法人		0.643 (0.059)		79,130 (7,333)		0.095		12,088
	野村不動産マスターファンド投資法人		6		1,057,676		1		232,547
	いちごホテルリート投資法人		0.335		32,556		0.073		6,824
	ラサールロジポート投資法人		2		427,816		0.634		109,753
	スターアジア不動産投資法人		3		212,568		0.454		26,688
内	マリモ地方創生リート投資法人		0.518		67,362		0.068		9,048
	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人		0.917 (0.03)		475,600 (17,255)		0.157		84,156
	大江戸温泉リート投資法人		0.322		21,361		0.067		4,553
	投資法人みらい		2		118,532		0.503		25,015
	森トラスト・ホテルリート投資法人		0.43		55,949		0.099		12,819
	三菱地所物流リート投資法人		1 (0.057)		496,653 (23,197)		0.124		57,113
	CREロジスティクスファンド投資法人		0.864		171,981		0.252		52,188
	ザイマックス・リート投資法人		0.375 (0.045)		45,558 (5,086)		0.063		7,917
	タカラレーベン不動産投資法人		0.981 (0.138)		105,306 (14,446)		0.171		19,413
	アドバンス・ロジスティクス投資法人		1		165,181		0.173		26,731
	日本ビルファンド投資法人		2		1,526,424		0.504		345,803
	ジャパンリアルエステイト投資法人		2		1,226,082		0.433		274,940

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	大和証券リビング投資法人(新)	千口 0.028 (△0.028)	千円 3,202 (△3,202)	千口 -	千円 -
合計		127 ()	23,263,271 (△8,133)	27	5,183,348

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	不動産投信指数先物取引	百万円 6,587	百万円 5,867	百万円 -	百万円 -

○利害関係人との取引状況等

(2022年1月27日～2023年1月26日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 23,263	百万円 12,863	% 55.3	百万円 5,183	百万円 3,378	% 65.2
不動産投信指数先物取引	6,587	6,587	100.0	5,867	5,867	100.0

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	買付額
投資信託証券	百万円 1,006

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	320千円
うち利害関係人への支払額 (B)	268千円
(B) / (A)	83.8%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2023年1月26日現在)

国内投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
エスコンジャパンリート投資法人	1	1	182,800	0.2
サンケイリアルエステート投資法人	1	2	211,133	0.3
S O S i L A 物流リート投資法人	2	3	478,410	0.6
東海道リート投資法人	0.449	0.902	107,698	0.1
日本アコモデーションファンド投資法人	2	2	1,489,440	1.9
森ヒルズリート投資法人	6	8	1,326,045	1.7
産業ファンド投資法人	8	11	1,630,717	2.1
アドバンス・レジデンス投資法人	5	7	2,413,306	3.1
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	4	5	1,074,635	1.4
アクティビア・プロパティーズ投資法人	3	3	1,535,457	2.0
GLP投資法人	18	24	3,466,755	4.5
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	2	3	1,005,283	1.3
日本プロロジスリート投資法人	9	12	3,656,080	4.7
星野リゾート・リート投資法人	0.982	1	961,439	1.2
One リート投資法人	1	1	321,266	0.4
イオンリート投資法人	6	8	1,206,343	1.5
ヒューリックリート投資法人	5	6	1,071,686	1.4
日本リート投資法人	1	2	800,904	1.0
積水ハウス・リート投資法人	17	22	1,586,992	2.0
トーセイ・リート投資法人	1	1	215,325	0.3
ケネディクス商業リート投資法人	2	3	789,419	1.0
ヘルスケア&メディカル投資法人	1	1	304,627	0.4
サムティ・レジデンシャル投資法人	1	1	213,707	0.3
野村不動産マスターファンド投資法人	18	24	3,665,829	4.7
いちごホテルリート投資法人	0.97	1	141,433	0.2
ラサールロジポート投資法人	7	9	1,416,893	1.8
スターアジア不動産投資法人	6	9	502,426	0.6
マリモ地方創生リート投資法人	0.686	1	142,568	0.2
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	2	2	1,313,286	1.7
大江戸温泉リート投資法人	0.946	1	73,741	0.1
投資法人みらい	7	9	397,628	0.5
森トラスト・ホテルリート投資法人	1	1	227,276	0.3
三菱地所物流リート投資法人	1	2	1,031,346	1.3
CREロジスティクスファンド投資法人	2	2	508,784	0.7
ザイマックス・リート投資法人	0.85	1	140,856	0.2
タカラレーベン不動産投資法人	2	3	316,677	0.4
アドバンス・ロジスティクス投資法人	2	3	450,313	0.6
日本ビルファンド投資法人	6	8	4,937,782	6.3
ジャパンリアルエステイト投資法人	5	7	4,165,280	5.3
日本都市ファンド投資法人	29	37	3,790,631	4.9
オリックス不動産投資法人	11	14	2,652,959	3.4
日本プライムリアルティ投資法人	4	5	1,813,515	2.3
NTT都市開発リート投資法人	5	7	963,820	1.2
東急リアル・エステート投資法人	3	4	992,911	1.3
グローバル・ワン不動産投資法人	4	5	586,812	0.8
ユナイテッド・アーバン投資法人	13	16	2,487,530	3.2

銘	柄	期首(前期末)				当 期 末			
		口 数		口 数		評 価 額		比 率	
		千口		千口		千円		%	
森トラスト総合リート投資法人		4	5			774,043		1.0	
インヴィンシブル投資法人		25	32			1,823,618		2.3	
フロンティア不動産投資法人		2	2			1,391,040		1.8	
平和不動産リート投資法人		3	5			771,242		1.0	
日本ロジスティクスファンド投資法人		3	5			1,524,864		2.0	
福岡リート投資法人		3	3			638,602		0.8	
ケネディクス・オフィス投資法人		1	4			1,348,172		1.7	
いちごオフィスリート投資法人		4	6			519,294		0.7	
大和証券オフィス投資法人		1	1			952,338		1.2	
阪急阪神リート投資法人		2	3			482,160		0.6	
スターツプロシード投資法人		0.912	1			288,993		0.4	
大和ハウスリート投資法人		8	11			3,100,118		4.0	
ジャパン・ホテル・リート投資法人		17	23			2,005,396		2.6	
大和証券リビング投資法人		7	10			1,118,418		1.4	
ジャパンエクセレント投資法人		5	6			852,317		1.1	
東海道リート投資法人(新)		—	0.251			29,166		0.0	
コンフォリア・レジデンシャル投資法人(新)		0.022	0.029			8,340		0.0	
イオンリート投資法人(新)		—	0.104			15,031		0.0	
ヘルスケア&メディカル投資法人(新)		0.096	—			—		—	
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(新)		0.03	—			—		—	
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	341	443			76,412,934			
		64	64			< 98.1% >			

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) エスコンジャパンリート投資法人、サンケイリアルエステート投資法人、SOSiLA物流リート投資法人、東海道リート投資法人、日本アコモデーションファンド投資法人、森ヒルズリート投資法人、産業ファンド投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、アクティビア・プロパティーズ投資法人、GLP投資法人、コンフォリア・レジデンシャル投資法人、日本プロロジスリート投資法人、星野リゾート・リート投資法人、Oneリート投資法人、イオンリート投資法人、ヒューリックリート投資法人、日本リート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、トーセイ・リート投資法人、ケネディクス商業リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、野村不動産マスターファンド投資法人、いちごホテルリート投資法人、ラサールロジポート投資法人、スターアジア不動産投資法人、マリモ地方創生リート投資法人、三井不動産ロジスティクスパーク投資法人、投資法人みらい、森トラスト・ホテルリート投資法人、三菱地所物流リート投資法人、CREロジスティクスファンド投資法人、ザイマックス・リート投資法人、タカラレーベン不動産投資法人、アドバンス・ロジスティクス投資法人、日本ビルファンド投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本都市ファンド投資法人、オリックス不動産投資法人、日本プライムリアルティ投資法人、NTT都市開発リート投資法人、東急リアル・エステート投資法人、グローバル・ワン不動産投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、森トラスト総合リート投資法人、インヴィンシブル投資法人、フロンティア不動産投資法人、平和不動産リート投資法人、日本ロジスティクスファンド投資法人、福岡リート投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、いちごオフィスリート投資法人、大和証券オフィス投資法人、阪急阪神リート投資法人、スターツプロシード投資法人、大和ハウスリート投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人、ジャパンエクセレント投資法人につきましては、委託会社の利害関係者である三菱UFJ信託銀行、三菱UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券が当該ファンドの一般事務受託会社等となっています。(各ファンドで開示されている2022年7月29日時点の有価証券報告書または有価証券届出書等より記載)

純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資証券の内容

当期末において10%を超える銘柄の組入れはございません。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期	
			買 建 額	売 建 額
国内	不動産投信指数先物取引	東証REIT指数	百万円 1,459	百万円 —

○有価証券の貸付及び借入の状況

(2023年1月26日現在)

区 分	当 期	
	数	量
貸付有価証券<投資証券>総口数		口 53,683

○投資信託財産の構成

(2023年1月26日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 76,412,934	% 87.3
コール・ローン等、その他	11,081,557	12.7
投資信託財産総額	87,494,491	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月26日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	87,492,052,027
コール・ローン等	10,488,043,309
投資証券(評価額)	76,412,934,920
未収配当金	459,019,346
その他未収収益	235,552
差入委託証拠金	131,818,900
(B) 負債	9,595,097,306
未払金	74,314,750
未払解約金	7,371,356
未払利息	△ 158,215
受入担保金	9,513,569,415
(C) 純資産総額(A-B)	77,896,954,721
元本	22,777,413,306
次期繰越損益金	55,119,541,415
(D) 受益権総口数	22,777,413,306口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,199円

<注記事項>

- ①期首元本額 18,179,611,266円
 期中追加設定元本額 6,863,945,251円
 期中一部解約元本額 2,266,143,211円
 また、1口当たり純資産額は、期末3.4199円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

eMAXIS Slim バランス(8資産均等型)	6,284,369,345円
eMAXIS 国内リートインデックス	4,208,838,142円
eMAXIS Slim 国内リートインデックス	3,480,914,231円
つみたて8資産均等バランス	2,900,117,819円
eMAXIS バランス(8資産均等型)	1,488,711,080円
オルタナティブ資産セレクション(ラップ向け)	858,564,722円
三菱UFJ <DC> J-REITインデックスファンド	603,576,534円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(標準型)	448,776,041円
MUKAM 3資産インカムバランスファンド(適格機関投資家転売制限付)	357,470,418円
三菱UFJ プライムバランス(8資産)(確定拠出年金)	343,532,294円
ラップ向けインデックスf 国内リート	218,069,509円
eMAXIS バランス(波乗り型)	151,487,037円
eMAXIS 最適化バランス(マイミッドフィルダー)	151,177,661円
日本リートインデックスファンドS	123,474,064円
eMAXIS 最適化バランス(マイフォワード)	122,994,999円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(積極型)	105,236,888円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(保守型)	86,065,093円
J-REITインデックスファンド(ラップ向け)	66,559,524円
eMAXIS 最適化バランス(マイストライカー)	48,039,012円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-01(適格機関投資家限定)	43,683,780円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-11(適格機関投資家限定)	41,380,171円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-07(適格機関投資家限定)	41,189,187円

○損益の状況 (2022年1月27日~2023年1月26日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	2,657,700,972
受取配当金	2,654,694,915
受取利息	37,702
その他収益金	3,488,439
支払利息	△ 520,084
(B) 有価証券売買損益	△ 3,231,305,209
売買益	2,621,713,964
売買損	△ 5,853,019,173
(C) 先物取引等取引損益	14,077,030
取引益	127,773,310
取引損	△ 113,696,280
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 559,527,207
(E) 前期繰越損益金	44,074,779,357
(F) 追加信託差損益金	17,518,572,458
(G) 解約差損益金	△ 5,914,283,193
(H) 計(D+E+F+G)	55,119,541,415
次期繰越損益金(H)	55,119,541,415

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

MUKAM アセットアロケーションファンド2022-03 (適格機関投資家限定)	41,025,580円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-05 (適格機関投資家限定)	40,524,225円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-09 (適格機関投資家限定)	40,129,598円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-07 (適格機関投資家限定)	36,872,615円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-11 (適格機関投資家限定)	36,383,347円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-05 (適格機関投資家限定)	36,375,423円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-09 (適格機関投資家限定)	36,352,853円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-03 (適格機関投資家限定)	36,247,289円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-11 (適格機関投資家限定)	36,183,882円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-01 (適格機関投資家限定)	36,150,033円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-01 (適格機関投資家限定)	36,098,235円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-07 (適格機関投資家限定)	35,735,992円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-09 (適格機関投資家限定)	35,712,758円
eMAXIS 最適化バランス (マイディフェンダー)	35,670,793円
eMAXIS 最適化バランス (マイゴールキーパー)	24,008,507円
三菱UFJ アドバンスト・バランス (安定成長型)	22,277,579円
三菱UFJ 国内リートインデックスファンド	15,846,563円
世界8資産バランスファンドVL (適格機関投資家限定)	10,438,274円
アクティブアロケーションファンド (ラップ向け)	4,559,924円
三菱UFJ アドバンスト・バランス (安定型)	2,964,387円
ラップ向けアクティブアロケーションファンド	1,284,800円
eMAXIS マイマネージャー 1980s	1,205,122円
eMAXIS マイマネージャー 1970s	682,524円
eMAXIS マイマネージャー 1990s	345,282円
マルチアセット運用戦略ファンド (適格機関投資家限定)	110,170円
合計	22,777,413,306円